

第7回 足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会

◎第7回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会が平成21年11月18日に福井県教育センターにおいて開催されました。

審議状況



第7回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会は、水環境、鳥類、爬虫類、両生類、陸産貝類、魚類、生態系、陸上昆虫類、付着藻類、河川物理環境を担当分野とされる8人の委員で検討されました。

第7回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会出席委員

担当分野	氏 名		現職等
水環境	奥村 充司	おくむら みつし	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授
	◎福原 輝幸	ふくはら てるゆき	福井大学大学院工学研究科教授
哺乳類	西垣 正男	にしがき まさお	福井県自然保護課
鳥類 (鳥類部会)	松村 俊幸	まつむら としゆき	福井県自然保護課
	久保上 宗次郎	くぼかみ そうじろう	猛禽類研究家
	林 武雄	はやし たけお	(財)日本鳥類保護連盟理事・福井支部長 環境省環境カウンセラー
	上木 泰男	うえき やすお	日本鳥類保護連盟 専門委員
爬虫類 両生類 陸産貝類	長谷川 巍	はせがわ いわお	福井県両生爬虫類研究会 会長
魚類 生態系	加藤 文男	かとう ふみお	元仁愛女子短期大学教授
陸上昆虫類	下野谷 豊一	しのいや とよかず	(財)日本鱗翅学会会員
底生動物	前田 正紀	まえだ まさのり	仁愛女子短期大学准教授 福井陸水研究会
植物 生態系	渡辺 定路	わたなべ さだみち	元福井市自然史博物館館長
付着藻類	安達 誘	あだち さそひ	福井陸水生物研究会 会員
河川物理環境	角 哲也	すみ てつや	京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター 教授

※◎は委員長。

※西垣委員、松村委員、久保上委員、上木委員、前田委員、渡辺委員はご欠席。

第7回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会での審議骨子

I. 事務局からの報告

事務局より以下の事項が報告されました。

- ・準備書についての福井県知事の意見と事業者の考え方（案）
- ・環境影響評価書（案）について

事務局からの報告に対する委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

委員からの意見	事務局回答
旧ダムサイト予定地では、ヒ素が出たとの報告があったと記憶しているが、現在のダムサイト予定地ではどうか。	現在のダムサイト予定地では、ヒ素等の有害物質は確認されていない。また、部子川等の底泥調査、水質調査でも環境基準値を超える有害物質は確認されていない。
工事で発生する建設発生土に関する土壤汚染の調査計画等はどうなっているか。	現時点で、調査計画は決定していないが、池田町の要領で謳われているため、関係機関と協議を行い、調査を実施していく予定である。
知事意見では、生態系における植栽等の実施の内容等について、「改变地」「試験湛水」「洪水調整後」における時間と場所が違うことが想定されるが、事業者の考え方では、「樹林環境が早期に回復するよう植栽を行う」と一括りにされており、問い合わせに対する回答がぼやけている。	ご指摘を踏まえ、事業者の考え方（案）の記載内容を補足する。
洪水調節模式図については、操作等の補足説明が必要ではないか。	ご指摘を踏まえ、評価書（案）の記載内容を補足する。
試験湛水時の冠水日数と現存植生の平面図、断面図の位置関係が対応するよう工夫が必要ではないか。	ご指摘を踏まえ、評価書（案）の記載内容を補足する。